

# 認定医申請資格チェック表 (新規申請用)

下記項目のすべてにチェックがされますと、申請することが可能です。

## <チェック項目 6箇所>

- 1 :  日本国歯科医師の免許を有する者
- 2 :  認定医申請時において、継続して3年以上本会正会員である者(様式3)  
注) 会員歴は **OHASYS** で確認してください。
- 3 :  (下記AまたはBに該当すること)  
A 認定医研修機関において、指導医のもとで、3年以上高齢者に必要とされる歯科医療に従事すること 注) 認定医研修機関は、ホームページに掲載されております。  
B 本会正会員歴が継続して5年以上あること  
(書類審査時にAと同等の経歴の有無について審査します)  
注) 認定医研修機関に所属せず、様式7の「指導医の意見」を求める指導医がお近くにいない方は、申請の3カ月前に様式7のみを事務局まで郵送してください。
- 4 :  本会学術大会へ **1回以上**出席している。  
(研修単位管理システムより研修単位取得証明書をプリントアウトしてください)
- 5 :  本会学術大会時の指定研修を **3回以上**受講している。  
(研修単位管理システムより研修単位取得証明書をプリントアウトしてください)
- 6 :  次の項目のいずれか2つ以上に係る臨床経験等の担当例(症例及び事例、調査)3例以上、報告する。(申請書類 様式7)  
なお、認定医審査ポスタープレゼンテーションに係る報告を必ず含むものとする。  
(1) 高齢者の自立支援に繋がる歯科治療経験  
(2) 摂食機能療法、言語聴覚療法等の口腔機能リハビリテーション  
(3) 歯科保健指導及び予防処置(高齢者施設等で行った指導を含む)  
(4) 全身管理経験(全身疾患に対する把握と対応)  
(5) 通院困難者への歯科的対応(訪問診療・入院患者への口腔機能の維持向上など)

すべてにチェックがされましたら、認定医審査ポスター発表の演題登録と提出書類の準備をしてください。